

平成 30 年 5 月 8 日

教員のための理科実験スキルアップ講座（地学分野）

～ベテラン教師による実践的理科実験極意の伝授～

参加者募集のお知らせ

公益財団法人 日本科学技術振興財団
人財育成部

公益財団法人日本科学技術振興財団と「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会では、今年も、理科を教える教員の理科指導力の向上を目指した「教員のための理科実験スキルアップ講座」を企画しました。

本講座は、豊富な経験と、確かな理論的裏打ちや細かな実験演示のテクニックをもっている科学の祭典全国大会の実行委員の先生方が講師を務めます。授業や社会教育活動で、すぐに役立つ実践的な理科実験の講習会です。

小学校や中学校で理科を担当している教師の方や、科学教室等の実施に携わっている方、教員を目指す学生の方も、ベテラン教師による実践的理科実験の極意を伝授いたしますので、奮ってご参加くださいますようお願いをしております。

今年は、8月(第1回)と11月(第2回)に、それぞれ4つの分野の講座を実施いたします。なお、第1回と第2回の内容は異なります。第1回の実施日時は以下のとおりです。

- ・8/11（土） 地学：10:30～12:15、物理：13:30～15:15
- ・8/12（日） 生物：10:30～12:15、化学：13:30～15:15

地学分野（第1回）について

日 時	平成 30 年 8 月 11 日（土） 10:30～12:15	
場 所	科学技術館 6F 実験工房（東京都千代田区北の丸公園 2-1） ※地図はこちらをご参考下さい。 http://www.jsf.or.jp/access/map/	
主 催	「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会 公益財団法人 日本科学技術振興財団	
対 象 者	・小学校や中学校で理科を担当している教師の方で、理科実験の指導力アップを目指している方や、実験結果を理論的に正しく理解したい方。 ・科学教室の講師を目指している方で、実験指導の極意を勉強したい方。 ・教員を目指している学生の方など。	
募集人数	20 名程度（申込順となります。定員になり次第、締め切りとします。）	
参 加 費	地学分野のみ参加の場合：1,000 円（消耗品代、保険代等として） ※午後の物理も受講される場合は、2 講座分の参加費を 1,500 円とします。	
申 込 方 法	Eメール	URL http://www.kagakunosaiten.jp/convention/pdf/20180811-1.pdf からダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mail: saiten@jsf.or.jp までお送り下さい。
	FAX	必要事項を記入の上、03-3212-8449 に送信してください。
締め切り	平成 30 年 8 月 6 日（月）（必着）	
申 込 結 果	随時お知らせします。	

※本事業は公益財団法人東京応化科学技術振興財団の科学教育の普及・啓発助成を受けております。

〔講座の概要〕

中学1年で学習する「火山・火成岩」の分野について、基本的な事項でありながら教科書の記述だけではわかりにくい内容を具体的に取り上げるとともに、その背景についても、詳しく実験をまじえて解説する。

〔講座に対応する学習指導要領の内容〕

中学校（2）大地の成り立ちと変化

大地の成り立ちと変化について、問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現すること。

ア. 火山活動と火成岩

火山の形、活動の様子及びその噴出物を調べ、それらを地下のマグマの性質と関連付けて理解するとともに、火山岩と深成岩の観察を行い、それらの組織の違いを成因と関連づけて理解すること。

【自然の恵みと火山災害について】

自然は、美しい景観、住みよい環境などの恩恵をもたらしていることを調べさせ、自然が人々の豊かな生活に寄与していることに気付かせる。また、資料などを基に、火山活動や地震による災害について調べさせ、火山活動や地震発生の仕組みと関連付けて理解させる。火山活動による恩恵については地形や景観、温泉、地熱などに触れることが考えられる。火山災害を扱う際は、例えば、ハザードマップなどから、集落や田畑、森林などに予想される被害を読み取る学習が考えられる。また、噴火警戒レベルを取り上げ、火山活動の状況から、人命に危険を及ぼす火山現象などを理解させることが考えられる。

〔講座のねらい〕

- 自然災害の観点から、火山活動の単元の展開を見直す。
- 自然災害の観点から、火山噴出物の観察の観点を見直す。
- 防災の視点で、火山噴火モデル実験を位置づける。

〔第2回目の講座の予定〕

- ・ 11/11（日） 生物：10:30～12:15、化学：13:30～15:15
- ・ 11/18（日） 地学：10:30～12:15、物理：13:30～15:15

〔申込・問合せ先〕

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部 科学の祭典事務局
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-1
TEL：03-3212-8447 FAX：03-3212-8449 E-mail：saiten@jsf.or.jp

FAX : 03-3212-8449 or E-mail : saiten@jsf.or.jp

第1回 教員のための理科実験スキルアップ講座 参加申込書

※□となっているところは、該当するところにチェックまたは■としてください。

「教員のための理科実験スキルアップ講座」の募集案内および個人情報の取り扱いについて、同意の上で参加申し込みします。 □ 同意します。(必ずチェックしてください)

※参加が出来なくなった場合には必ず事務局へ連絡してください。キャンセル待ちの方に案内をさせていただきます。受講を希望されている方に参加の機会をお譲りください。

●参加を希望する分野にチェックを付けてください。

<input type="checkbox"/>	地学分野 平成30年8月11日(土) 10:30~12:15
<input type="checkbox"/>	物理分野 平成30年8月11日(土) 13:30~15:15
<input type="checkbox"/>	生物分野 平成30年8月12日(日) 10:30~12:15
<input type="checkbox"/>	化学分野 平成30年8月12日(日) 13:30~15:15

●参加を希望する方の情報を記入してください。

フリガナ	
氏名	
自宅住所 (保険加入のため 要記入)	〒
勤務先名称	
TEL (□自宅 □勤務先 □携帯)	
FAX (□自宅 □勤務先)	
E-mail (□自宅 □勤務先)	
通信欄:	

※個人情報保護については、次頁の「個人情報の取り扱いについて」およびホームページをご確認ください。

※E-mailで申し込む場合は、添付するファイルにパスワードを付けて送付してください。なお、パスワードのお知らせは、別のメール(後のメール)でお知らせください。

※パスワードの付け方がわからない場合は、FAXで申込みください。

平成 30 年 5 月 8 日

「青少年のための科学の祭典」事務局
公益財団法人 日本科学技術振興財団
個人情報管理責任者 専務理事 吉田 忍

個人情報の取り扱いについて

「青少年のための科学の祭典」事務局を公益財団法人日本科学技術振興財団 人財育成部内に置き、提供いただいた個人情報は当財団の定める「個人情報保護方針」に基づき、下記のように取り扱います。「教員のための理科実験スキルアップ講座」への参加を希望される方は下記内容に同意の上、申込書の記入をお願いします。

1. 個人情報の管理者について

提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理致します。

公益財団法人日本科学技術振興財団 個人情報管理責任者 吉田 忍
個人情報取扱部門責任者 植木 勉
連絡先電話番号 03-3212-8447

2. 収集目的について

提出いただく調査票等で得た個人情報は「教員のための理科実験スキルアップ講座」の連絡のために使用するとともに、本事業及び公益財団法人 日本科学技術振興財団の人財育成部の各種ご案内等に使用させていただくことがあります

3. 第三者への個人情報の開示について

提供いただいた個人情報に関しては、「青少年のための科学の祭典」事務局と「青少年のための科学の祭典全国大会」実行委員以外の第三者に提供または預託することはありません。

4. 個人情報の提供は任意ですが、ご記入いただく内容が不十分な場合、上記目的の実施に支障が生じる場合があります。

5. 提供いただいた個人情報に関してのお問い合わせ、ご本人に対する開示、開示の結果、当該情報が誤っている場合の訂正または削除のお申し出をされたい場合は、下記へご連絡をお願いいたします。速やかに対応させていただきます。

公益財団法人 日本科学技術振興財団 人財育成部
「青少年のための科学の祭典」事務局
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2-1
電話 03-3212-8447 ファクス 03-3212-8449
e-mail : saiten@jsf.or.jp

※当財団の定める「個人情報保護方針」については http://www2.jsf.or.jp/00_info/policy.html をご覧ください。